

F Mアップルウェーブ 第101回放送番組審議会

開催日時

平成28年12月13日(火) 18:00~19:00

開催場所

佐和家(弘前市本町)

出席委員

委員長 石岡 徹、副委員長 鳴海 清彦、
委員 佐藤 浩之、高村 智子、大西 晶子、桜山 史子

会社側出席者

代表取締役社長:清藤 哲夫、専務取締役:一戸 勝美、取締役:新戸部 洋輔、波多野 厚緑
放送部統括マネージャー:花田 由香子 チーフ:玉田雅規

議題

- (1)番組に対する意見要望
- (2)次回開催日について 3月4日(土)

議事の概要

○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進化した。

1) 課題番組 『ただ今ゴミ減量中!』(月曜~金曜 10:10~)

- ① この番組で初めて知った取り組みがあった。進行役のパーソナリティがハキハキとしていて聴きやすい。前提として話すべきであろう内容が後半に出てきた。取り組みの目的が薄れてしまう。番組の継続で市の取り組みへの認知度を上げてほしい。
- ② なぜごみの減量化が必要なのかを明言してほしい。5分という短い番組だからこそ、その回のテーマ(オチ)を冒頭に伝えたほうが良いのでは。同じ内容を繰り返し放送してもよい。
- ③ 5分番組でありながら何十秒かオーバーしている回もある。きっちりそろえるべき。BGMのみの部分を計算すれば一週間で2分近くになるのでは。5分間連続して5日間放送するより、まとめて15分から20分の番組で週1回放送した方が理解しやすいはず。
- ④ ただゴミの話題をして終わってしまっている。何を伝えたいのか、何が目的なのか、テーマをもって進めるべき。冒頭テーマをアナウンスすることでリスナーの興味を引かず。なぜ12分別をやめてしまったのかなど、考えさせられる番組ではあった。
- ⑤ 行政としてゴミに関して有料化など市民への理解を得るために必要な番組ではある。毎回切り口が同じであるのは残念。弘前市での実際の数値がアバウトなのは放送するべきではない。
- ⑥ 環境保全課の職員の話が当たり障りのないものに聞こえてしまう。事前の打ち合わせで具体的にどう話を進めていくか確認した上で掘り下げてほしい。実際の弘前市としての数値を伝えることで分かりやすくなる。

【審議機関の答申または改善】

- ・担当課のゴミ問題に対する認識の低さを感じてしまった。放送を通じて問題意識を高めていかなくてはならない。
- ・前回審議した『弘前ねぷたまつり2016実況生中継』は冬の寒い時期にも放送してほしい。

【審議機関の答申または改善意見の公表】

- 1) 議事録を本社に配備し、社内各部署に配布
- 2) FMアップルウェーブのホームページに掲載